

## 「金沢伝統工芸の美 木地師と蒔絵師の親子展」

### 永楽堂（巣鴨・板橋・武蔵小山）

た大乘寺の東隆眞山主をはじめ、學林寺、東禪寺、慈徳寺の住職が表敬訪問され、大竹正信氏、大竹喜信氏、伊藤輔雄会長、伊藤匠社長と親好を深めた。

「金沢伝統工芸の美 木地師と蒔絵師の親子展」が十一月五日～十四日、東京・巣鴨の永楽堂（伊藤匠社長）において開催された。

仏都・加賀の伝統技術を継承し、新しい感覚やデザインを取り入れた金沢仏壇の可能性を追求し、実現していく木地師（父・大竹正信氏／三代目）と蒔絵師（子・大竹喜信氏／四代目）による

絵の実演も行われた。

奈良・法隆寺の国宝玉虫厨子をモチーフにした

「飛鳥型厨子」やタマムシの羽を蒔絵にちりばめた金沢仏壇。金沢市内の

た金沢仏壇。金沢市内の

曹洞宗大乘寺の天井画に

ちなんで蒔絵で龍を描い

た。



金沢伝統工芸の美 木地師と蒔絵師の親子展  
リーフレット（永楽堂）